

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

令和7年4月7日

(宛先)岡崎市長

団体名 浄瑠璃姫復興委員会

代表者 加藤 善啓

構成員 15 人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。(文章)

岡崎市に伝わる浄瑠璃姫物語,その復興に奈良薬師寺山田法胤師とご縁を頂く。リブラ南館以来の事業継続は多くの市民の力に生かされてきた。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

Table with 5 columns: 活動日又は期間, 場所, 公益を受けたものは?, 受益者(会員以外)人数, 活動内容. Rows include dates like 令和6年5月28日 and activities like 般若心経の講読.

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

奈良薬師寺の長老山田法胤長老・小林沢應師の講師にお迎えし、仏教に学ぶ「日本人として」の生き方をお話いただいた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)
高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い
②上記の評価をした理由をお書きください。
宗派にこだわらず、お釈迦さまのお言葉から学びたいと、日々お茶会の中でお話しを交わす機会を設けたい。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。